

## SDGsの取組みについて

### 「ちゅうぎんの森」整備区域拡大

ちゅうぎんフィナンシャルグループでは、2008年から植栽・下刈り・間伐などの整備をおこなってきた「ちゅうぎんの森」について、2022年11月に真庭市と締結した「地方創生SDGsに係る包括連携協力に関する協定」にもとづき、このたび整備区域を16haから19haに拡大しました。

今後も環境保全活動に積極的に取り組んでまいります。



### 電気自動車(ekクロスEV)導入!

2023年7月、中国銀行は温室効果ガス削減に向けた取組みの一環として、三菱自動車の電気自動車「ekクロスEV」を総社支店に1台導入しました。

また、2023年9月には小橋支店へ3台導入し、今後順次導入予定です。

ちゅうぎんフィナンシャルグループでは「ちゅうぎんグループサステナビリティ基本方針」にもとづき、CO<sub>2</sub>排出量削減目標として2030年度末までにScope1(※1)、Scope2(※2)のネットゼロの達成を目指しています。

※1 Scope1: 燃料消費を通じた自社の直接排出量(ガス、ガソリンなど)

※2 Scope2: 他社から供給された間接排出量(電気、熱などの使用)



### 再生可能エネルギー由来の電力導入

ちゅうぎんフィナンシャルグループでは、2023年10月より中国銀行の本店ビル等で使用する電力について、中国電力株式会社が提供する「再エネ特約プラン」を導入しています。本店ビル等で使用する電力の100%を再生可能エネルギー由来で調達でき、中国銀行全体の使用電力にかかる年間CO<sub>2</sub>排出量の35%程度に相当する約3,700tを削減できる見込みになります。



## 新商品・新サービスについて

### 「ちゅうぎんCMサービス MITAI」開始

中国銀行では、2023年4月より岡山県と広島県の一部店舗において、待合ロビーのデジタルサイネージ(映像表示モニター)を活用し、地域のお客さまの広告動画を有償放映する「ちゅうぎんCMサービス MITAI」を開始しました。

本サービスは社内ベンチャーの取組みである「ちゅうぎんオープンラボ」から生まれたサービスであり今後も営業現場の従業員のアイデアを積極的に取り入れたサービスを提供し、地域の発展に貢献してまいります。



### 税金等の口座振替手続きにおける「印鑑レス」取扱開始

中国銀行では、岡山県内に本社を置く8金融機関(※)と共同で、岡山県内の税金等の口座振替手続きについて、届出印の押印を省略する「印鑑レス」の取扱いを2023年4月から、順次開始しております。届出印の押印に代えて、キャッシュカードと暗証番号を用いた本人確認をすることで手続きを可能にしました。

※ トマト銀行、おかやま信用金庫、水島信用金庫、津山信用金庫、玉島信用金庫、備北信用金庫、吉備信用金庫、備前日生信用金庫



### 「ちゅうぎんリ・バース60」取扱開始

中国銀行では、多様化するシニア世代の住宅資金ニーズに応えるため「ちゅうぎんリ・バース60」の取扱いを開始しました。独立行政法人住宅金融支援機構の制度を活用したリバースモーゲージ型住宅ローンで、ご自宅を担保にしてそのまま住み続けながら住み替え、建替え、リフォーム、住宅ローンの借換え、サービス付き高齢者向け住宅の入居一時金といった住宅関連資金にご利用いただけます。

※1 資金使途がサービス付き高齢者向け住宅入居一時金の場合は、住み替え前の住宅・土地に担保設定します。

※2 連帯債務の場合は、債務者、連帯債務者がお二人とも亡くなられた時。

